2024年度健康管理実績管理表(2019~2024年度データ)



(1)健康診断結果 IHI

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
従業員数(集計母数)	487名	480名	471名	500名	500名	519名

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
平均年齢	43.9歳	44.6歳	45.0歳	45.7歳	45.7歳	46.0歳↑
健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
定期健康診断有所見者率	75.4%	77.7%	78.3%	77.0%	76.0%	78.6%↑
「要受診(総合判定D)」者 受診報告率	86.6%	76.3%	72.0%	_	72.7%	69.8%↓
適正体重率 (BMI18.5~24.9)	61.0%	61.0%	57.3%	56.0%	57.8%	54.7%↓
有所見者率(血圧)	26.7%	28.3%	24.2%	22.0%	20.6%	20.4%↓
有所見者率(血中脂質)	40.2%	39.6%	36.1%	34.6%	36.6%	38.9%↑
有所見者率(糖尿)	18.7%	16.9%	17.2%	17.4%	21.2%	20.8%↓

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
従業員数(集計母数)	487名	480名	471名	500名	500名	519名
喫煙率 * 2014年4月1日~「就業時間中全面 禁煙」導入	20.9%	18.8%	17.6%	18.4%	18.6%	18.1%↓
定期的な運動習慣あり *週2回以上,かつ1回30分以上の 運動習慣割合	39.2%	32.3%	20.6%	25.6%	26.6%	26.6%
朝食摂取率(週3回以上)	74.9%	87.0%	73.5%	74.0%	72.0%	74.8% ↑
睡眠による休養十分	62.0%	58.9%	62.4%	61.6%	61.4%	56.5%↓

*参考「就業時間中全面禁煙の導入について」~2013年9月24日幹部会趣旨説明資料より抜粋~ 世界に通用する企業になるうえで喫煙はプラスになるか?⇒ 会社方針として「たばこのない職場環境」を目指す

導入時期:2014年4月1日から(移行期間:2013年10月1日~2014年3月31日)

実施内容:就業時間中は全面禁煙とする

実施範囲: IS3全社

導入の目的:

- ・従業員の健康を守る(安全配慮義務)
- ・コンプライアンスの遵守(厚生労働省ガイドライン違反)
- ・グローバルな人材を育成するための職場環境を整える(グローバルスタンダードに対応する)

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
対象母数			488名	494名	487名	509名
ストレスチェック受検率	95.7%	98.1%	97.7%	98.9%	98.6%	98.3%↓
高ストレス者率	11.4%	12.0%	12.6%	12.6%	12.9%	14.1%↑
職場診断 高リスク職場数 (総合健康リスク120以上)	3	3	0	0	0	0

*ストレスチェック実施対象者について

2022年度以降は、毎年「派遣社員」も対象として実施している。高ストレス者対応(医師面談等)および職場診断については社員のみ対応。

	対象者数	受検数	受検率
[参考值]2022年度IS3全社	950名	940名	98.9%
[参考值]2023年度IS3全社	977名	963名	98.6%
2024年度IS3全社	1023名	1006名	98.3%
IS3社員	509名	504名	99.0%
派遣社員	514名	502名	97.7%

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
基幹職メンタルマネジメント教育 受講率	_	_	_	_	_	97.1%
性差特有の健康教育受講率 (一般職・基幹職)	_	_	15.0% 女性特有	12.0% 女性特有	_	女性特有94.3% (48.9%) 男性特有91.9%
介護研修受講率①社内教育 (一般職・基幹職)	-	_	_	_	_	91.9%
介護研修受講率②IHIGr公開講座 仕事と介護の両立オンラインセミナー	_	_	_	4.4%	_	3.3% (1.7%)
睡眠向上セミナー受講率 (一般職,主に40歳未満)	_	_	_	_	_	83.1%
若手グッドコンデイション研修 受講人数	_	_	_	_	入社 1 -4年目 社員 31人	新卒社員 11人
グッドコンデイション体操 実施率 (就業時5分,週1回以上実施)		2018年~導入		84.8%	97.3% 新バージョン導入	71.3%

- * () 内、基幹職 (=管理職)の割合
- *教育受講率に関しては、事後アンケート回答数で集計
- *一般職対象の受講者には、派遣社員の希望者も含む

	201	9年	202	20年	2021	202	2年	2023年	2024年
	春	秋	夏	冬	冬	夏	冬	秋	秋
ウォーキングイベント参加率	93.8%	91.1%	83.6%	71.1%	46.0%	46.9%	41.4%	49.8%	44.6%↓
活動量計貸与・保有率	63.	4%	62.	7%	59.2%	-	_	_	_
健康支援アプリ ^{* 1} Pep Up 利用率	42.	7%	45.1%		70.8 %	79.0%		80.9%	83.3%↑
各種施策投資額 ^{*2}	_	_	_	_	_	_	-	_	9,732千円

* 1:健康支援アプリ「Pep Up」

- ・2019年度よりIHIグループ健康保険組合により提供され、「Pep Up」を全従業員利用可能にしています。年間を通じて一人ひとりがスマホやPCから健診結果や健康年齢などの健康状況の閲覧はもちるん、体重や血圧、歩数、食事・睡眠などの健康習慣目標に向けた日々記録・管理ができ、健康サイクルを作るアプリです。
- ・運動不足感を歩数で見える化し、健康意識を高めるため、この健康支援アプリを用いたウォーキング イベントを全社で毎年開催しています。

* 2: 各種施策投資額

・健診や各種調査、上記の健康関連の各種研修/イベント等に要した費用です。

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
休業・休職率 (健康上の理由)	2.0%	2.0%	3.2%	3.6%	2.6%	1.9%↓
休業日数	-	4.9日	6.1日	2.9日	3.3日	1.71日 ↓ (2023年度)

* アブセンティーズムとは

「仕事を休業/欠勤している状態」という意味。心身の不調により、遅刻や早退、就労が困難な欠勤や休職など、業務自体が行えない状態を指します。

*休業日数:年度の私傷病休暇発生日数(年休・繰越年休はカウント外)の全従業員平均

【補足】2021年度以降の「休業・休職率」の増加の背景について

- ・「疾病と就業の両立支援」の観点から、傷病休業された従業員向けの「再適応支援の手引き」を策定し、それに 基づく支援の充実を図っています。
- ・やむを得ず疾病罹患や健康上の理由が生じた場合、本来パフォーマンスを発揮できないことは、従業員にとって、 不本意なことです。適切なタイミングで療養に入り、療養から職場復帰後に再適応するまでの期間を十分見積り 、支援しています。
- ・再適応までのプロセスにおいて、従業員本人やご家族、主治医の先生と連携しながら、全員が安心できる職場 復帰を支援しています。

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
プレゼンティーズム*平均値 (損失割合)	_	_	_	76.8% (23.2%)	85.1% (14.9%)	81.4% (18.6%)
就業制限率 (健康上の理由)	3.3%	3.1%	6.9%	_	_	1.5%
起床時の疲労回復度 (健康度調査より)	_	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

*プレゼンティーズムとは,

従業員が出勤しているものの、健康問題やストレス、その他の理由で、本来のパフォーマンスを発揮できていない 状態を指します。

【プレゼンティーズム測定方法】

SPQ(Single-Item Presenteeism Question 東大1項目版)

- ・問「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自身の仕事を評価してください」 $\rightarrow 1 \sim 100\%$ の整数での回答
- ·損失割合=100%-回答值
- ・起床時の疲労回復度:問「朝起きた時に、十分疲れがとれていますか?(5点満点中の平均値)」

(7)各種外部評価(健康経営,スポーツなど)

IHI

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
健康経営優良法人 *2017~認定更新中(2017- 2023 ホワイト500獲得)	認定 ホワイト500	認定 ホワイト500	認定 ホワイト500	認定 ホワイト500	認定 ホワイト500	認定
スポーツエールカンパニー*	認定	認定	認定 認定 認定		認定 + ブロンズ	認定+シルバー
東京都スポーツ推進企業	認定	認定	認定	認定	認定	認定
SAFEアワード	_	_	_	落選	認定	落選

- *「スポーツエールカンパニー」+ (プラス) 認定、ブロンズ認定等について (スポーツ庁HPより抜粋)
- 1.従業員の週1回以上のスポーツ実施率が70%以上の企業には、+ (プラス)の呼称を付与します。
- 2.通算して5回以上認定を受ける企業には、認定回数等に応じて以下のとおり認定マークの色及び呼称を付与します。
 - (ア)認定回数5回~6回:Bronze(ブロンズ)
- (イ) 認定回数7回~9回: Silver (シルバー)
- (ウ) 認定回数10回以上: Gold (ゴールド)
- (エ)上記(ア)~(ウ)の企業のうち、上記1に該当する企業:+(プラス)

シルバー +(プラス) 同時認定

